

千歳市市民協働推進会議議事録(公開)

会 議 名	市民協働推進会議 (第 10 期 第 10 回)		
日 時	令和 8 年 8 月 5 日 (水) 18 : 00 ~ 20 : 00	場 所	市役所 2 階庁議室
出 席 者	委 員 : 委員長を含む 8 人 (4 名欠席) 事務局 : 企画課長、地方創生推進係長、企画課主査		

議 題	(1) ひと・まちづくり助成事業選考審査 ① 千歳の魅力再発見プロジェクト (新規) (2) みんなで進める千歳のまちづくり条例の検証
決定事項	① の事業は附帯意見ありで採択。

◎委員 ■事業申請者 □実施担当課 ○事務局 ●附帯意見

会議要旨	
(1) ひと・まちづくり助成事業選考審査 【千歳の魅力再発見プロジェクト】 (新規) ・プレゼンテーション実施団体 (5 分) ・ ・ いくらべ〜す 私たちは千歳市を拠点に、デザイン制作やイベント企画を手掛けるクリエイター集団です。千歳市民が地域の魅力に気づき、地域への誇りを育めるよう、市民・地域団体・店舗との連携を強化し、地域全体の活性化を目指しています。また、市民が地域との関わり方を考え、将来的な担い手育成に繋がるきっかけを創出するため、この度、助成事業を申請しました。 具体的には、対話型イベント「ミライカイギ vol. 4」、ZINE (小冊子) の発刊、チャレンジショップのプロデュースの 3 事業を通じて、市民が千歳の魅力を知り、地域活動に挑戦するきっかけを提供します。 ・質疑 (5 分) ◎委員〜 これまで事業を展開されてきた中で、今回このタイミングで助成事業補助金を申請された理由をお聞かせいただけますか。また、収支予算書のライター委託費は、外部委託費用という認識でよろしいでしょうか。 ■実施団体 : 当事業の実施にあたり、ZINE の発刊にかかる費用が高額であり、当団体の自己資金だけでは困難であると考え、助成事業補助金を申請いたしました。ライター委託費につきましては、ご認識の通り、3 名の方に外注するため発生する費用となります。 ◎委員〜 事業計画書に記載されている実施期間と、スケジュールの開始時期に相違があるように見受けられますが、いかがでしょうか。 ■実施団体 : 申請書類提出からプレゼン発表まで約 2 か月が経過しており、スケジュールも記載内容より約 2 か月遅れております。	

◎委員～ ZINE の配布方法についてですが、有償か無償か、またどのような場面で配布される
ご想定でしょうか。

■実施団体：無償で配布いたします。配布先としましては、まちライブラリーや、これまで取材
させていただいた店舗、そして商店街に置かせていただく予定です。

◎委員～ チャレンジショップのイメージが湧きにくいいため、開催場所などについてご説明を
お願いできますでしょうか。

■実施団体：チャレンジショップは、販売に限らず、イベント開催なども可能な、自由度の高い
期間限定の取り組みで、ミライカイギで挙げた意見を、実際に挑戦する場として
設けることを考えております。開催場所は、千歳市商店街振興組合連合会の事務所
前にある『ふれあいプラザ』をお借りして実施したいと考えております。

- ・実施団体退出
- ・採点・集計
- ・集計結果発表(別紙①)
 - ・採択

●附帯意見 本事業が単年で終わることなく、継続的な取り組みとなることを期待します。
SNS を積極的に活用し、ZINE やチャレンジショップの情報を市外へも発信する
ことで、千歳市の魅力を広く周知し、来訪促進に繋がるものと考えます。

(2) みんなで進める千歳のまちづくり条例の検証

条例見直しの検証作業で委員から挙げた現状評価・課題をもとに、解決策について
2 グループに分かれて議論をした。

～その他～

○次回の第 11 回市民協働推進会議は 8 月下旬を予定しております。

以上